

平成29年度

かごしまルネッサンスアカデミー
履修証明プログラム

焼酎マイスター養成コース募集要項
(第6期)

鹿児島大学

目 次

履修証明プログラム「かごしまルネッサンスアカデミー」

焼酎マイスター養成コース 募集要項

I.	はじめに	1
II.	募集について	1
	1. 募集人員	1
	2. 受講のための資格	1
	3. 受講料	1
III.	申請手続き	2
	1. 申請期間	2
	2. 申請方法	2
	3. 申請書類	2
	4. 申請書類の提出先	2
	5. 申請上の留意事項	2
	6. 選抜方法	2
	7. 発表	2
IV.	カリキュラム・修了要件	2
	1. 開講式	2
	2. 開講期間	2
	3. 修了要件	3
V.	その他	3
	1. 修了証明について	3
	2. 宿泊施設について	3
	問い合わせ先	3
	焼酎マイスター養成コースカリキュラム	4～11
	申請書類一式	12～16

「かごしまルネッサンスアカデミー」

焼酎マイスター養成コース 募集要項

I. はじめに

鹿児島大学では平成 18 年から 22 年度の間、文部科学省科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」による人材育成プログラム「かごしまルネッサンスアカデミー」を実施し、「食の安全管理コース」、「経営管理コース」、「健康・環境・文化コース」の 3 コースから延べ 250 名の修了生を輩出してきました。

平成 24 年度からは新かごしまルネッサンスアカデミーとして、社会人向け人材養成事業を継続しております。新アカデミーでは「履修証明制度」のもと修了者に履修証明書を交付し、プログラムの内容と質を保証します。これまでの後継コースである「焼酎マイスター養成コース」のほか、「林業生産専門技術者養成プログラム」、「稲盛経営哲学プログラム」といった全く新しいプログラムを現在開講中です。

「焼酎マイスター養成コース」は焼酎製造業に関わる人はもちろん、酒類販売や飲食業に携わる者、さらには観光業や自治体職員等、焼酎を通じて鹿児島の魅力を発信するすべての人を対象としています。本コースは鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター、鹿児島県、鹿児島県酒造組合、および SSI（日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会）との連携により、「焼酎学の基礎」、「焼酎製造の実際」、「焼酎の商品知識」、「焼酎文化論」、「焼酎マーケティング」、「焼酎検定演習」の 6 つの科目について、計 120 時間の講義を体系的に学んでいただきます。

本募集要項では、焼酎マイスター養成コース受講生を以下の要領で募集します。

II. 募集について

1. 募集人員

- ・焼酎マイスター養成コース：業界枠 15 名（焼酎関連企業にお勤めの方）
一般枠 30 名
(定員を超える応募があった場合は書類選考を行います)

2. 受講のための資格

- ・焼酎マイスター養成コース：
焼酎を通じて鹿児島の魅力を発信する職業に就く者、またはその意思のある者。
高等学校を卒業または同等以上の学力があると本学が認める者で、本年 4 月 1 日時点で 20 歳以上の者。（アルコールを口に含む講義があります。）

3. 受講料

41,160 円（本学の履修証明プログラムは通常 41,160 円ですが、一般枠の 30 名については、本年度は鹿児島県酒造組合および SSI（日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会）の助成により半額となります。）

- ・実習等に係る保険料等をご負担頂く場合があります。
- ・入構車両パスカードの購入を希望される場合、別途実費負担となります。
(鹿児島大学交通規則に基づく審査を経て、入構証及びパスカードを発行します。)

Ⅲ. 申請手続き

1. 申請期間

(1) 募集期間：平成 29 年 3 月 1 日（水）～平成 29 年 3 月 31 日（金）必着

2. 申請方法

(1) 申請書類の入手方法：

申請書類は本誌 12 頁～16 頁にあります。かごしまルネッサンスアカデミーホームページからダウンロードすることもできます。

(<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/kra/>)

なお、事務局にお問い合わせいただければ、募集要項一式を送付いたします。

(2) 申請書類の提出方法

郵送（簡易書留）のみといたします。（※3 月 31 日（金）必着です。）

3. 申請書類

①提出書類チェックシート

②様式 1 受講申請書

③様式 2 履歴書

④様式 3 受講希望理由書

⑤様式 4 受講承諾書

（有職者として申請する方は、勤務先の責任者の承諾書が必要です。）

4. 申請書類の提出先

鹿児島大学研究国際部社会連携課地域連携係内

かごしまルネッサンスアカデミー事務局

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40（産学官連携推進センター棟 2F）

（地図：<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/access.html>）

5. 申請上の留意事項

(1) 申請書類の郵送は「簡易書留」とし、封筒の表に「焼酎マイスター養成コース受講申請書在中」と朱書してください。

(2) 申請書類の不備な物は受け付けられませんので、記載には十分ご注意ください。

(3) 虚偽の記載があったものは、受講許可を取り消す場合があります。

6. 選抜方法

受講者の選抜は、受講資格を満たしているか確認のうえ決定します。定員を超える応募があった場合は書類選考を行います。

7. 発表

平成 29 年 4 月 20 日頃に本人に通知（文書発送）します。

Ⅳ. カリキュラム・修了要件

1. 開講式：平成 29 年 5 月 13 日（土）午前中を予定

2. 開講期間：平成 29 年 5 月 13 日（土）～平成 30 年 2 月

3. 修了要件：

総時間数 120 時間の講義を履修し、講義ごとに定める合格基準に達すること。
(鹿児島大学の特別の課程における履修証明プログラムに関する規則に準じる)

V. その他

1. 修了証明について：

定められた修了要件を満たした方には履修証明制度のもと、「履修証明書」を交付します。また鹿児島県酒造組合との提携により「焼酎マイスター認定書」、SSI（日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会）との提携により「焼酎ナビゲーター※」および「焼酎唎酒師受験資格」がそれぞれ授与されます。※登録は希望者のみで料金が別途かかります。

2. 個人情報の取り扱いについて：

申込みに際しご記入頂いた個人情報は、受講申請の確認、連絡、名簿作成、研修時の保険加入、受講者の統計以外の目的に使用致しません。

3. 宿泊施設について：

本アカデミーには受講・実習のための宿泊施設はありません。

4. 問い合わせ先：

鹿児島大学 研究国際部 社会連携課 地域連携係内
かごしまルネッサンスアカデミー事務局
〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40（産学官連携推進センター棟 2F）
Tel: 099-285-3627 Fax: 099-285-8495 Mail: kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp
受付時間：9 時～16 時（※土日・祝祭日の受付は行いませんのでご注意ください。）



焼酎マイスター養成コース	1/2
2017年度 カリキュラム	

※コマは授業の基本単位。1コマは90分。

1時限(9:00～10:30)2時限(10:40～12:10)3時限(13:00～14:30)4時限(14:40～16:10)

科目名		講義内容	時間	講義日(予定)	時限
①焼酎学の基礎(9コマ)	講義	発酵の基礎	3	2017/5/13(土)	3,4
	講義	焼酎ができるまで	3	2017/5/20(土)	1,2
	講義	酒と微生物	3	2017/5/20(土)	3,4
	講義	黒糖焼酎の話	1.5	2017/5/27(土)	2
	講義	麹つくりの話	1.5	2017/5/27(土)	1
	講義	醸造酒と蒸留酒	1.5	2017/7/29(土)	3
②焼酎製造の実際(11コマ)	講義	蒸留の話	1.5	2017/6/10(土)	2
	講義	製造方法と酒質	1.5	2017/6/10(土)	1
	講義	蒸留酒の貯蔵と熟成	3	2017/6/24(土)	3,4
	講義	焼酎粕の話	1.5	2017/9/2(土)	3
	講義	サツマイモの化学と利用	1.5	2017/7/15(土)	1
	講義	サツマイモと焼酎産業	1.5	2017/7/15(土)	2
	実習	製造研修	6	2017/9/23(土)	1,2,3,4
③焼酎の商品知識(16コマ)	講義	酒税法概論 1	1.5	2017/7/8(土)	3
	講義	酒税法概論 2	1.5	2017/7/15(土)	3
	講義	酒の取り扱い方	1.5	2017/7/22(土)	1
	講義	商品の表示	1.5	2017/7/22(土)	2
	講義	世界の酒(清酒)	1.5	2017/7/29(土)	1
	講義	世界の酒(ワイン)	1.5	2017/7/29(土)	2
	講義	世界の蒸留酒	3	2017/9/9(土)	1,2
	講義	焼酎の産地・酒器	1.5	2017/10/28(土)	1
	講義	おいしい飲み方	1.5	2017/10/28(土)	2
	実習	焼酎のタイプと料理	1.5	2017/6/17(土)	3
	実習	酎酒(1)香味の表現	1.5	2017/11/4(土)	2
	実習	酎酒(2)製法と酒質	1.5	2017/11/4(土)	3
	実習	酎酒(3)甲類と本格焼酎	1.5	2017/11/18(土)	3
	実習	酎酒(4)多様な焼酎	1.5	2017/11/25(土)	3
	実習	酎酒(5)原料あて	1.5	2017/11/25(土)	4
④焼酎文化論(9コマ)	講義	中国の焼酎・白酒	1.5	2017/6/17(土)	1
	講義	焼酎と日本人	1.5	2017/6/17(土)	2
	講義	薩摩の飲酒風俗	1.5	2017/8/26(土)	3
	講義	もてなしの基	1.5	2017/9/30(土)	3
	講義	芋焼酎の歴史	1.5	2017/11/25(土)	1
	講義	サツマイモの歴史	1.5	2017/10/21(土)	1
	講義	酒と健康	1.5	2017/10/7(土)	2
	講義	焼酎の来た道	3	2017/11/18(土)	1,2

焼酎マイスター養成コース	2/2
2017年度 カリキュラム	

※コマは授業の基本単位。1コマは90分。

1時限(9:00～10:30)2時限(10:40～12:10)3時限(13:00～14:30)4時限(14:40～16:10)

科目名		講義内容	時間	講義日(予定)	時限
⑤焼酎マーケティング (25コマ)	講義	鹿児島県の発酵食品	3	2017/9/2(土)	1,2
	講義	セールスプロモーションⅠ	1.5	2017/12/9(土)	3
	講義	セールスプロモーションⅡ	1.5	2017/12/16(土)	1
	講義	食品の安全性	3	2017/12/9(土)	1,2
	講義	鹿児島県における本格焼酎などの 特産品販売施策	0.75	2017/12/16(土)	2
	講義	九州本格焼酎協会における本格焼 酎施策	0.75	2017/12/16(土)	2
	講義	プレゼンテーションスキル	3	2017/12/23(土)	1,2
	講義	流通から見た焼酎の魅力	1.5	2017/12/23(土)	3
	講義	鹿児島県の観光と地域振興	1.5	2018/1/20(土)	2
	講義	戦略的営業活動	3	2018/1/27(土)	1,2
	講義	韓国語Ⅰ	1.5	2017/6/24(土)	1
	講義	韓国語Ⅱ	1.5	2017/6/24(土)	2
	講義	韓国語Ⅲ	1.5	2017/7/1(土)	1
	講義	韓国語Ⅳ	1.5	2017/7/1(土)	2
	講義	韓国語Ⅴ	1.5	2017/7/8(土)	1
	講義	韓国語Ⅵ	1.5	2017/7/8(土)	2
	講義	中国語Ⅰ	1.5	2017/8/26(土)	2
	講義	中国語Ⅱ	1.5	2017/9/9(土)	3
	講義	中国語Ⅲ	1.5	2017/9/30(土)	2
	講義	中国語Ⅳ	1.5	2017/10/7(土)	3
	講義	中国語Ⅴ	1.5	2017/10/21(土)	3
	講義	中国語Ⅵ	1.5	2017/10/28(土)	3
⑥焼酎検定演習(10コマ)	演習	演習1(発酵の基礎知識)	1.5	2017/5/27(土)	3
	演習	演習2(焼酎微生物)	1.5	2017/5/27(土)	4
	演習	演習3(焼酎製造の知識)	1.5	2017/8/26(土)	1
	演習	演習4(焼酎の原料)	1.5	2017/9/30(土)	1
	演習	演習5(酒税法)	1.5	2017/10/7(土)	1
	演習	演習6(酒と健康)	1.5	2017/10/21(土)	2
	演習	演習7(焼酎の飲み方・取り扱い方)	1.5	2017/11/4(土)	1
	演習	演習8(焼酎の歴史)	1.5	2017/11/25(土)	1
	演習	演習9(鹿児島の焼酎の現状)	1.5	2018/1/20(土)	1
	演習	確認テスト	1.5	2018/1/27(土)	3
総時間数			120		

かごしまルネッサンスアカデミー

「焼酎マイスター養成コース」シラバス

クラス名	焼酎学の基礎	クラス番号		コマ数	9
担当講師(代表)	吉崎 由美子 (よしざき ゆみこ)				
所属・職名	農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター 准教授				
目的・内容	鹿児島の特産品である焼酎について基礎的な理解を深める。微生物や発酵の基礎を学び、焼酎とは何か、なぜできるのかを理解することを目的とする。 発酵の基礎 (二神泰基) (2 コマ) 酒と微生物 (玉置尚徳) (2 コマ) 醸造酒と蒸留酒 (小峯修一) (1 コマ) 焼酎ができるまで (吉崎由美子) (2 コマ) 麹づくりの話 (奥津果優) (1 コマ) 黒糖焼酎の話 (安藤義則) (1 コマ)				
教室	産学官連携推進センター棟 2F セミナー室 1				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	鹿児島大学焼酎講義 (鹿児島大学生協にて購入可能) 焼酎の基本 (エイ出版社)				
受講生の方への一言 メッセージ	焼酎とは何か？焼酎はどのようにしてできるのか？人に説明するためにはそれを理解することが必要です。焼酎を知り、焼酎の魅力に気づきましょう。				

かごしまルネッサンスアカデミー

「焼酎マイスター養成コース」シラバス

クラス名	焼酎製造の実際	クラス番号		コマ数	11
担当講師(代表)	玉置 尚徳 (たまき ひさのり)				
所属・職名	農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター 教授				
目的・内容	焼酎の酒質は実に多彩です。新商品も続々誕生しています。これらの焼酎を正しく説明するには、焼酎製造の実際を知る必要があります。工場実習を含め、焼酎品質の背景にある知識を学びます。 製造方法と酒質（鮫島吉廣）（1コマ） サツマイモの化学と利用（菅沼俊彦）（1コマ） サツマイモと焼酎産業（菅沼俊彦）（1コマ） 蒸留の話（安藤浩毅）（1コマ） 蒸留酒の貯蔵と熟成（大西正巳）（2コマ） 焼酎粕の話（新村孝善）（1コマ） 製造研修※（玉置尚徳）（4コマ） ※バスで焼酎蔵の見学に行きます				
教室	産学官連携推進センター棟 2F セミナー室1				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	鹿児島の本格焼酎（鹿児島県焼酎技術研究会編）				
受講生の方への一言 メッセージ	焼酎製造の知識を知ると焼酎の楽しさ、面白さ、魅力について自信をもって話せるようになります。				

かごしまルネッサンスアカデミー

「焼酎マイスター養成コース」シラバス

クラス名	焼酎の商品知識	クラス番号		コマ数	16
担当講師(代表)	二神 泰基 (ふたがみ たいき)				
所属・職名	農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター 准教授				
目的・内容	焼酎について法律、産地や種類、官能評価、飲み方等について学ぶとともに代表的なアルコール飲料についても学び焼酎の商品知識を深める。 酒税法概論 (高峯和則) (2 コマ) 商品の表示 (鮫島吉廣) (1 コマ) 酎酒※ (1) 香味の表現 (若松隆男) (1 コマ) 酎酒※ (2) 製法と酒質 (高峯和則) (1 コマ) 酎酒※ (3) 甲類と本格焼酎 (高峯和則) (1 コマ) 酎酒※ (4) 多様な焼酎 (高峯和則) (1 コマ) 酎酒※ (5) 原料あて (高峯和則) (1 コマ) ※お酒を口に含みますので自家用車での通学を禁止します。 焼酎の産地・酒器 (鮫島吉廣) (1 コマ) おいしい飲み方 (鮫島吉廣) (1 コマ) 焼酎のタイプと料理 (長田卓) (1 コマ) 酒の取り扱い方 (瀬崎俊広) (1 コマ) 世界の酒 (ワイン) (大藺博隆) (1 コマ) 世界の酒 (清酒) (竹迫昭人) (1 コマ) 世界の蒸留酒 (鮫島吉廣) (2 コマ)				
教室	産学官連携推進センター棟 2F セミナー室 1 または 北辰蔵				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	酒税法 (http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S28/S28H0006.html)、 鹿児島の本格焼酎 ((株) 醸界タイムス社) など				
受講生の方への一言 メッセージ	本授業を通じて「焼酎とは？」との質問に答えられるようになりましょう。				

かごしまルネッサンスアカデミー

「焼酎マイスター養成コース」シラバス

クラス名	焼酎文化論	クラス番号		コマ数	9
担当講師(代表)	奥津 果優（おくつ かゆ）				
所属・職名	農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター 特任助教				
目的・内容	焼酎は鹿児島の風土に育まれてきました。鹿児島の気候風土、地理的位置が多くのドラマを生み出し、焼酎王国鹿児島を作り上げました。本講義ではその焼酎の歴史、文化を学びます。 サツマイモの歴史（北原兼文）（1コマ） 芋焼酎の歴史（鮫島吉廣）（1コマ） 薩摩の飲酒風俗（原口 泉）（1コマ） もてなしの基（若松隆男）（1コマ） 中国の焼酎・白酒（小泉武夫）（1コマ） 焼酎と日本人～焼酎の今そしてこれから～（小泉武夫）（1コマ） 酒と健康（鮫島吉廣）（1コマ） 焼酎の来た道（鮫島吉廣）（2コマ）				
教室	産学官連携推進センター棟 2F セミナー室 1				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	鹿児島の本格焼酎（鹿児島県焼酎技術研究会編）				
受講生の方への一言 メッセージ	焼酎の歴史、文化を学び、焼酎王国鹿児島になった秘密を探りましょう。				

かごしまルネッサンスアカデミー

「焼酎マイスター養成コース」シラバス

クラス名	焼酎マーケティング	クラス番号		コマ数	25
担当講師(代表)	高峯 和則 (たかみね かずのり)				
所属・職名	農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター 教授				
目的・内容	焼酎を全国、さらには世界の観光客に向けて販売促進するために必要な知識・背景を学習し、焼酎市場へのアプローチを、実際の事例を参考に考える。 鹿児島県の発酵食品 (瀬戸口眞治) (2コマ) 食品の安全性 (加治屋勝子) (2コマ) セールスプロモーション I (若松隆男) (1コマ) セールスプロモーション II (大森清隆) (1コマ) 鹿児島県の焼酎施策 (山口茂利、渡邊貴昭) (1コマ) プレゼンテーションスキル (四元重美) (2コマ) 戦略的営業活動 (高原要次) (2コマ) 鹿児島の観光と地域振興 (奈良迫英光) (1コマ) 流通から見た焼酎市場 (永吉 孝) (1コマ) 中国語 I～VI* (琉素韻) (6コマ) 韓国語 I～VI* (鄭芝淑) (6コマ) *中国語と韓国語はそれぞれ6回に分けて行います。				
教室	産学官連携推進センター棟 2F セミナー室 1				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	2012 年 焼酎メーカー売上高ランキング (帝国データバンク) など				
受講生の方への一言メッセージ	世界市場で一定のシェアを取るためにどうしたらよいか皆さんで考えましょう!				

かごしまルネッサンスアカデミー

「焼酎マイスター養成コース」シラバス

クラス名	焼酎検定演習	クラス番号		コマ数	10
担当講師	高峯 和則（たかみね かずのり）				
所属・職名	農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター 教授				
目的・内容	焼酎マイスター養成コース全般から重要な項目をピックアップし、知識を確実なものにし、テストを行い、合格者に焼酎マイスターの称号を付与する。 (1) 発酵の基礎知識（奥津果優）（1コマ） (2) 焼酎微生物（玉置尚徳）（1コマ） (3) 焼酎製造の知識（鮫島吉廣）（1コマ） (4) 焼酎の原料（鮫島吉廣）（1コマ） (5) 酒税法（鮫島吉廣）（1コマ） (6) 酒と健康（鮫島吉廣）（1コマ） (7) 焼酎の飲み方・取り扱い方（鮫島吉廣）（1コマ） (8) 焼酎の歴史（鮫島吉廣）（1コマ） (9) 鹿児島県の焼酎の現状（鮫島吉廣）（1コマ） (10) 確認テスト（高峯和則）（1コマ）				
教室	産学官連携推進センター棟 2F セミナー室1				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	「焼酎の基」（NP0 法人 FB0）				
受講生の方への一言 メッセージ	焼酎の「語るべきことの多さ」を学び、焼酎マイスターの称号を取得し、多くの人に伝えましょう。				

提出書類チェックシート

提出書類を確認の上、本状も提出願います。

受講希望コース	焼酎マイスター養成コース
勤務先および役職	
氏 名	

提 出 書 類	
☐ 提出書類チェックシート(本用紙)	本用紙
☐ 受講申請書	様式1
☐ 履歴書	様式2
☐ 受講希望理由書	様式3
☐ 受講承諾書 (有職者として申請する方は、勤務先の責任者の承諾書が必要です。)	様式4

- * 提出書類を確認の上、本状も提出願います。
- * すべて日本工業規格A4版としてください。
- * 提出の際は、「簡易書留」にて郵送願います。

郵送時の宛名ラベルとしてご利用ください

〒890-8580 鹿児島市郡元 1-21-40
鹿児島大学 研究国際部 社会連携課地域連携係
かごしまルネッサンスアカデミー事務局 宛

平成29年度 かごしまルネッサンスアカデミー受講申請書

受講希望コース	焼酎マイスター養成コース ☐ 業界枠(受講料:41,160円) ☐ 一般枠(受講料:20,580円)		写真 (4.0cm×3.0cm)
ふりがな		男	生年月日(和暦)・年齢
氏名		女	T S H 年 月 日(歳)
連絡先等 (自宅)	〒		
TEL	()	携帯電話	
FAX*	()	E-mail	
連絡先等* (勤務先)	〒		
	勤務先名*		役職
TEL*		FAX*	
通知文書等の送付先	自宅 ・ 勤務先		
緊急連絡先氏名・電話番号			
入構車両パスカード購入希望	有 ・ 無		

1. 上欄の*が付いている項目は、該当のない場合は記入する必要はありません。
2. 講義についてのお知らせやイベントのご案内、欠席された回の講義資料の送付などを事務局よりメール配信いたします。
一般的な携帯電話のメールアドレスでは添付ファイルの受信ができません。
添付ファイルの受信ができるメールアドレス(パソコン・スマートフォン・タブレット対応メールアドレス)をご記入ください。
3. 車での通学(本学への入構)を希望される場合は別途実費負担となります。
(鹿児島大学交通規則に基づく審査を経て、入構許可証及びパスカードを発行します)
4. 申込みに際し、ご記入頂いた個人情報、受講申請の確認、連絡、名簿作成、保険加入、受講者の統計以外の目的には使用いたしません。

履 歴 書

氏名 _____

学 歴	年 月 日	卒業
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
職 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
免 許 ・ 資 格	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	

受講希望理由書

氏名 _____

[illegible]

(A4 用紙 1 ページ以内)

受講承諾書

鹿児島大学農学部長 殿

氏名: _____

上記の者が、かごしまルネッサンスアカデミーの受講が認められた場合、在職のまま許可されたコースを受講することを承認します。

1. 会社名等

名称

住所

2. 承諾者

役職

氏名

印
